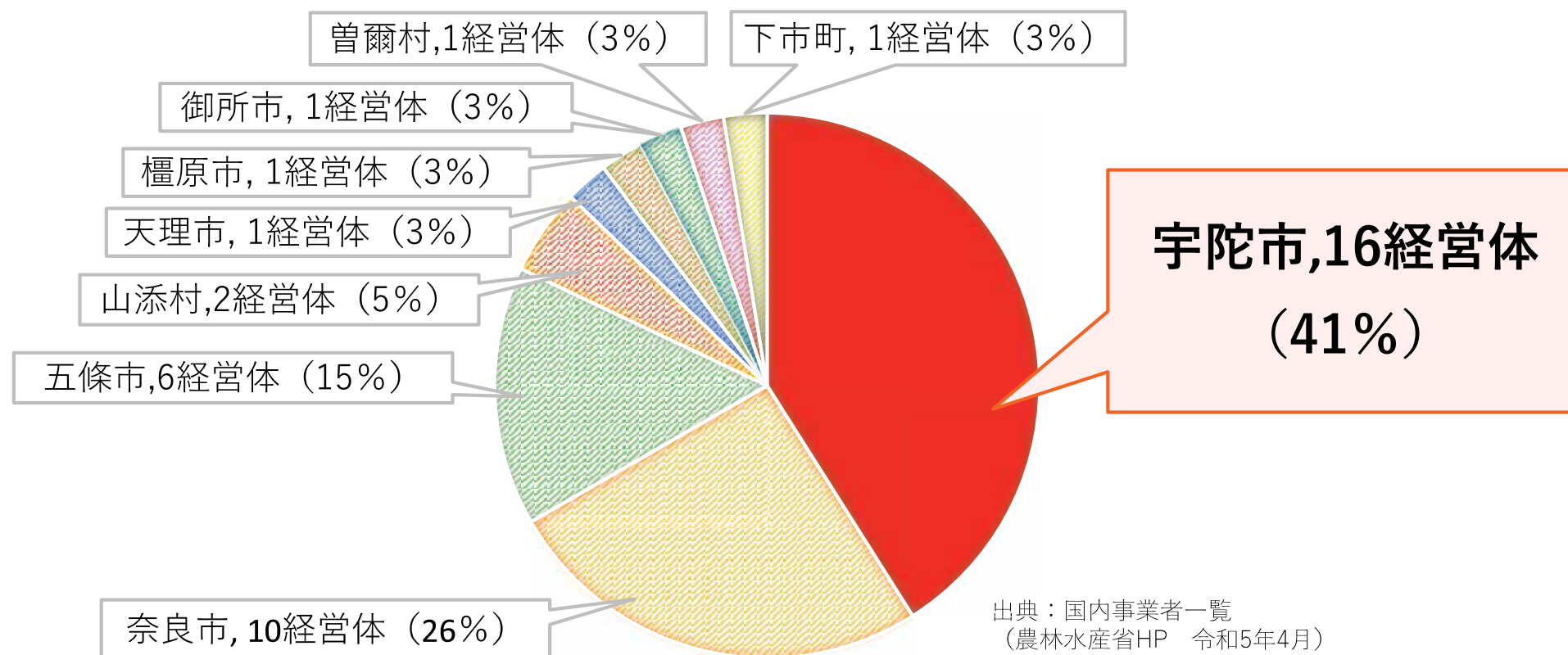


冷涼な気候等から、有機農業が盛ん。有機農業の担い手は、10経営体が参加する**山口農園グループ**や企業が設立した農業法人の**類農園、はじまり屋、奈良みらいデザイン(株)**等があり、独自の販路確保や担い手育成等、多様な経営を展開。

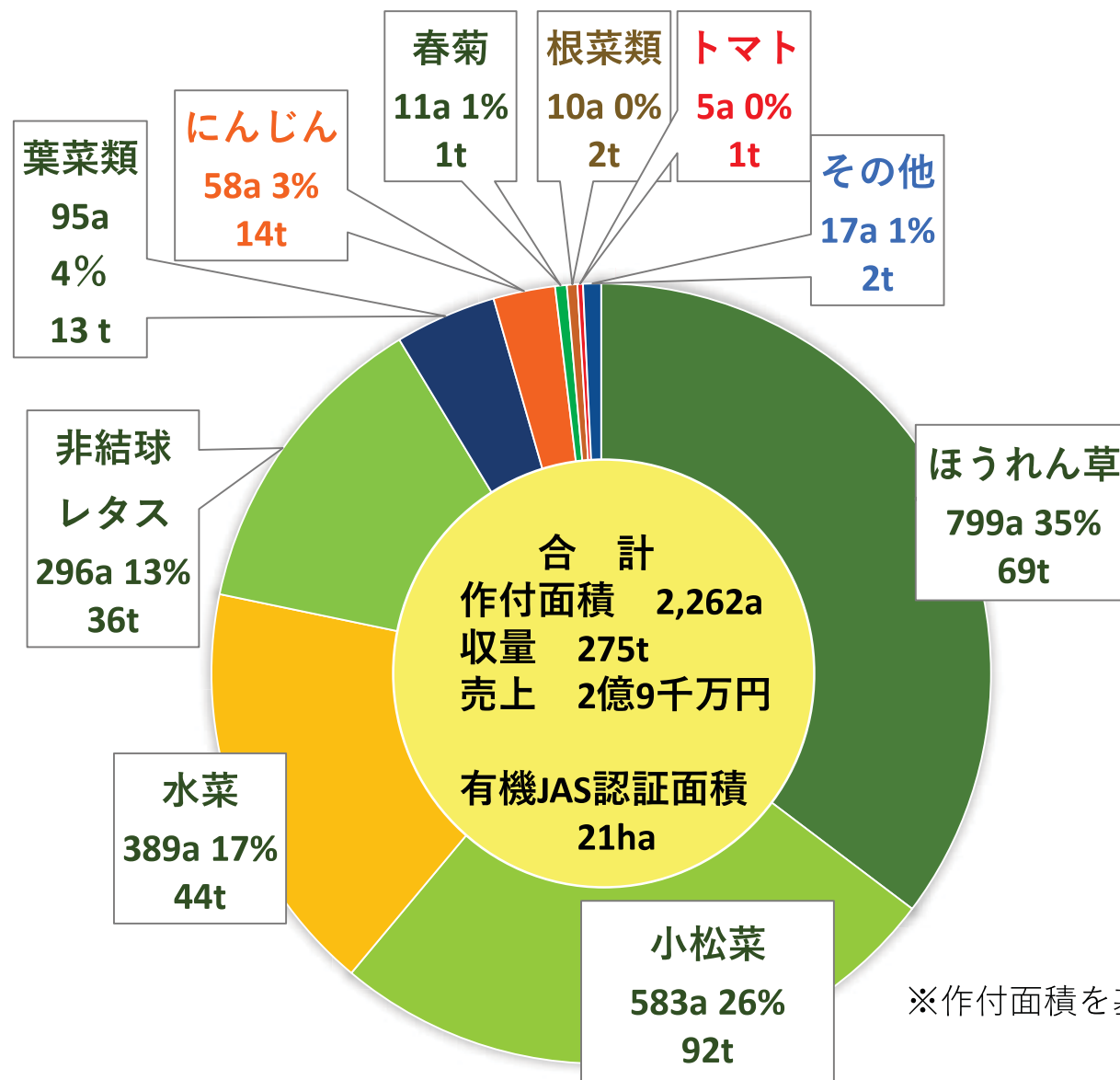
奈良県内の有機農産物の経営体数



出典：国内事業者一覧
(農林水産省HP 令和5年4月)
(有機農産物の生産工程管理者を圃場所在地で整理)

宇陀市の有機農業の現状

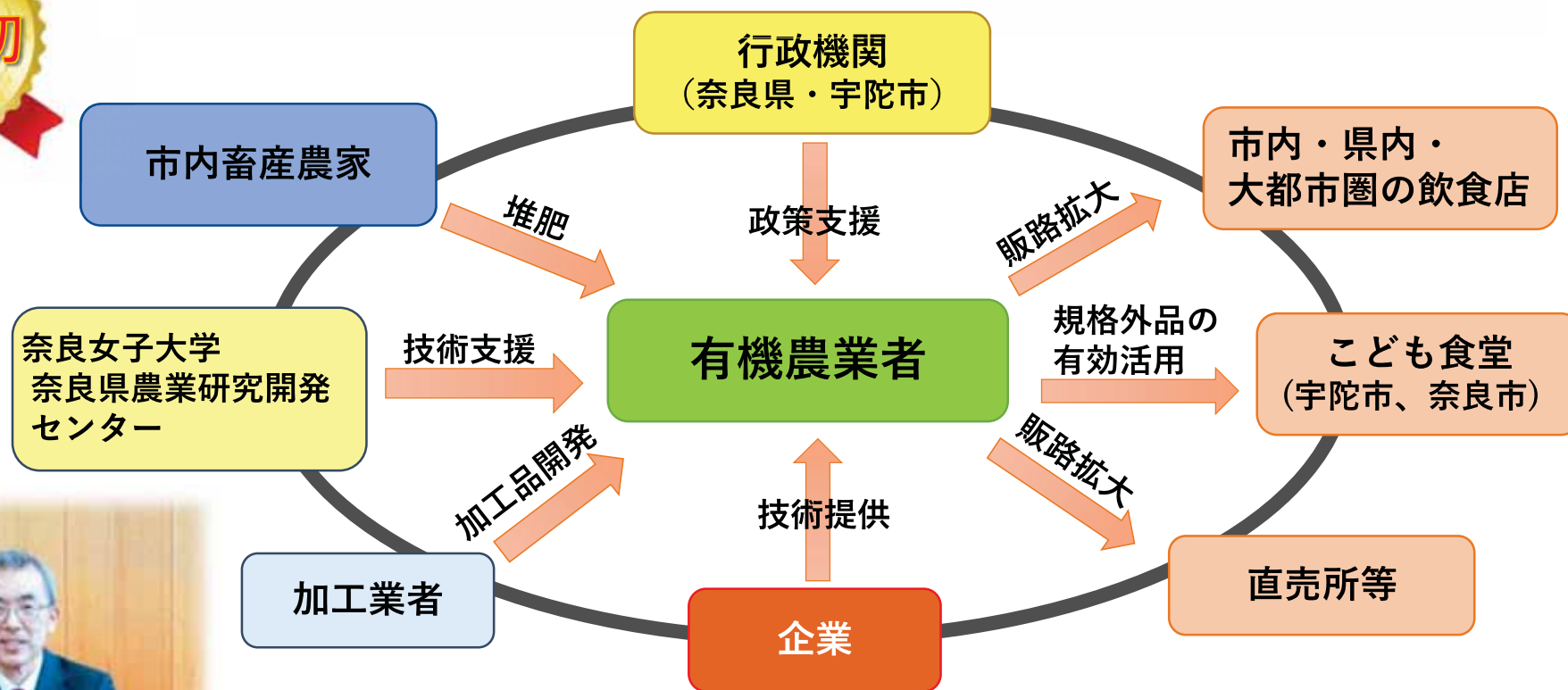
宇陀市における有機農業の状況（作付面積と収量）（令和3年産推計値）



※作付面積を基準としてグラフを作成



有機農業の一大拠点（オーガニックビレッジ）の創出



みどりの食料システム戦略

オーガニックビレッジを起点に

持続可能な農業の振興

食と農の活性化による魅力あるまちづくり

【目標】

特定農業振興ゾーンを核とし、生産から食卓までの関係者をネットワーク化したクラスターを形成し、**宇陀市で有機農業の一大拠点（オーガニックビレッジ）を創出。**

宇陀市の取組み（生産）

1. 有機農業の普及
2. 生産出荷調整作業の改善
3. 長期鮮度保持の実践・拡大



宇陀市の取組み（流通、加工、消費）

1. 加工品の開発
2. 加工品のPR・規格外品の活用
3. 規格外品の物流開拓・商品化
4. 消費PR活動等



市内畜産堆肥の活用



企業の業務改善ノウハウによる
栽培管理作業



長期鮮度保持可能な電場冷蔵庫



規格外品を利用した
無添加無着色のペースト



フードソリューションズフェア2022に出展

- 農林業における鳥獣被害対策として捕獲したシカ・イノシシを地域の資源として衛生管理等の指針に沿った食肉処理を行い良質なジビエ肉を生産する「獣肉利活用施設」の設置をします。
- 農林業被害の減少、宇陀ブランドとして新たな商品開発による経済の活性化、地域振興等を目指します。

